

〔優秀賞〕

◇ 男女平等って何だろう ◇

天明小学校 6年 岩崎 史歩

私は、校長室そうじをしていました。その時、歴代の校長先生の写真を見て、なぜ小学校には女の先生が多いのに男の校長先生が多いのだろうと疑問に思いました。

そこで、昔校長先生をしていたおばあさんにくわしく話を聞きました。すると、

「昔は女の先生はあまり校長先生にならず男の校長先生がほとんどだったよ。」

と言っていました。それを聞いて私は、もう少し女の人が校長先生になってもいいのにと思いました。他にも、かん護師さんや保育園の先生は、女の先生が多いように感じます。逆に男の人が多い職業は、タクシーやバスの運転手や消防士などです。だから私は、女の人と男の人でちがいがあのように感じました。その事を見たり聞いたりして、なぜちがいがあのように感じるのだろうと疑問に思いました。そこで理由を考えてみると、性別によって職業にちがいをつけることが当たり前の考え方になっているのだと思いました。

この前、私は病院に予防接種をしに行きました。そこでお医者さんの後ろに、女の人がいきました。父は、

「昔はかん護師さんではなくかん護婦さんと呼んでいたんだよ。」

と教えてくれました。保育士さんも保母さんと呼ばれていたそうです。女の人が就くイメージがあったのだと思ったし、男の人は、就きにくいのかなあと思いました。

また、こんなこともありました。テレビでオリンピックを見ていた時に、ウェイトリフ

ティングを見ていたら、男から女に性別をかえた選手が出ていました。出てもいいのかなと思ったけれど、みんなが認めてくれたことで当たり前になったのかな、と感じました。

さらに、テレビで女の人が、護衛かんのかん長に就いたのを見ました。それを見て、女も男も性別関係なく、かつやくできるのだなと知りました。

昔は、「男だから」とか「女だから」といった時代があったそうです。それは、時代の考えもあって、だれが悪い、ということは、ないと思います。だんだんいろいろな考えも出てきたり、外国の考えも入ってきたりして、少しずつ、世の中の考えも変わってきました。それによって、就く仕事や家の仕事も決められていたこともあった、と祖父から話を聞きました。性別だけで、決められた時代が、ほんの数十年前まであったそうです。

これからの時代は、性別だけで、判断されることなく、男の人も女の人も平等に働いたり、生活したりできるようになるといいな、と思います。そして、一人一人が認め合って、平等の考え方が当たり前になるといいです。